

管理番号

NB0393

# 動作確認チェックシート

検査日	2024年2月26日				
商品名	パーティクルセンサー(液中) 液中微粒子計数器	[PARTICLE COUNTER]	MODEL:KL-11A SER No.:96310082	【光散乱式 液中粒子検出器】	MODEL:KS-28B SER No.:00510413
型式	KL-11A	電源電圧	AC100V 50VA 50/60Hz	設定精度	下記※参照
メーカー名	リオン(株)	[SYRINGE SAMPLER]	MODEL:KZ-30W1 SER No.:20870896	直線性精度	下記※参照
機械Ser.No	96310082	電源電圧	AC100-240V 100VA 50/60Hz	再現性精度	下記※参照
製造年月	—	設定範囲	下記※参照	計測時間制度	下記※参照

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・ケース・表示部等に著しいキズ・サビ・破損はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。	○
4 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
5 確認シール	動作確認済シールを貼る。	○

備考(動作確認内容・不具合内容等) 機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

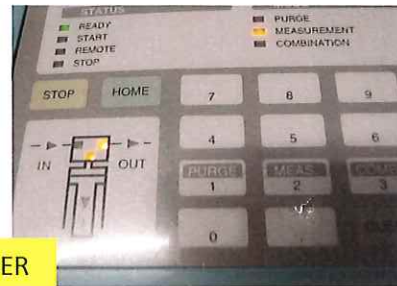
1 PARTICLE COUNTER・SYRINGE SAMPLER通電確認→問題なし。(年月日時間入力確認)



PARTICLE COUNTER



SYRINGE SAMPLER



取扱説明書: 無

## 修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

SHIRASAGI 入力

(備考欄コメント)

[責任者]

動作:通電のみOK 作業工数[ 2.5 hr ]

PARTICLE SENSOR KS-28B未確認



検査担当者[ 雨宮 ]

※

## 仕様

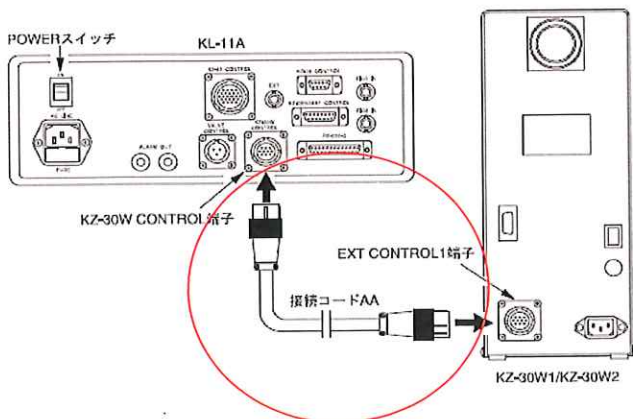
適応粒子検出器	同時接続は1台のみ 光遮断式粒子検出器 KS-60、KS-61、KS-62、KS-63 光遮断式粒子検出器 KS-65 光散乱式粒子検出器 KS-28、KS-28B、KS-28BF (アナログ出力信号をBNC端子経由で外部に取り出す改造が必要)
適応サンプラー	シリンジサンプラー KZ-30W、KZ-30W1、KZ-30W2
粒径区分	6段階 粒子検出器の校正電圧により任意のしきい値電圧を設定
しきい値電圧	
設定範囲	10～99.9 mV : 0.1 mV ステップ (× 0.1 レンジ) 100～999 mV : 1 mV ステップ (× 1 レンジ) 1000～9990 mV : 10 mV ステップ (× 10 レンジ)
設定精度	10～99.9 mV (× 0.1 レンジ) : ± 2% (F.S.) 100～999 mV (× 1 レンジ) : ± 1% (F.S.) 1000～9990 mV (× 10 レンジ) : ± 0.5% (F.S.)
直線性精度	10～25 mV : ± 10% 25～50 mV : ± 4% 50～2000 mV : ± 2% 2～10 V : ± 4%
再現性精度	± 0.5%
不感時間	接続検出器に応じて設定
設定範囲	10～999 μs : 1 μs ステップ
設定値精度	± 5 μs
計測時間精度	自動測定における測定時間の精度 ただし、シリンジサンプラーKZ-30Wシリーズを接続している場合はシリンジサンプラーの時間精度に依存 ± 3 ms
定格流量設定範囲	1～999 mL / min

### 接続 PARTICLE COUNTER～SYRINGE SAMPLER

#### シリンジサンプラーとの接続

本器を中心とした計測システムにシリンジサンプラーKZ-30Wシリーズを使用する場合は、次の手順で接続します。

1. 「POWER スイッチ」を「OFF」にします。
2. 別売の接続コードAAをKZ-30W1、KZ-30W2の「EXT CONTROL1」(KZ-30Wの場合はEXT CONTROL)端子に接続します。
3. 接続コードAAの他端を本器の「KZ-30W CONTROL」端子に接続します。



この接続ケーブルが付属されていない

### 接続 PARTICLE COUNTER～PARTICLE SENSOR

#### 光散乱式粒子検出器 KS-28B、KS-28BF の場合

光散乱式粒子検出器KS-28B、KS-28BFを用いて計測システムを構成する場合は、次の手順で接続します。

1. 「POWER スイッチ」を「OFF」にします。
2. KS-28B及びKS-28BFに付属の接続コードの粒子検出器側の端子を粒子検出器の「CONTROL」端子に接続します。
3. 接続コードの他端を本器の「KS-28B/28BF CONTROL」端子に接続します。
4. 粒子検出器の「SIG1」端子(アナログ信号出力1)と本器の「SIG1 IN」端子を、「SIG2 (アナログ信号出力2)」と本器の「SIG2 IN」端子を、KS-28B及びKS-28BFに付属のアナログ信号ケーブルを用いて接続します。

